

FD

Fine Dream

Vol.9 Spring.
2005

FD.NEWS 新入生へのメッセージ
夢をつかもうとする君の支えになりたい。

夢へ手を伸ばす日々ー福大生たちのグラフィティ
卒業する先輩たちにエールを響かせて

新生プラスバンド部、3月の熱い10日間

応える、答える！
No.1 大学生生活編



OB・OGメッセージ 私のチャレンジ4年間

大学院進学しか頭になかった。
たったひとつの出会いで
人生は劇的に変わってしまう。

出発。 僕らの今の その先へ。

誌上特別講座

これならわかる！研究推進部の研究

チャレンジ！若き福大OB・OG、その道の途中から、

坪井慶介さん サッカー日本代表
浦和レッドダイヤモンズ

ダイヤモンドにはなりたくない。



FD

福岡大学学園通信 FINE DREAM 第9号(通巻179号) 平成17年4月25日発行

FUKUOKA
UNIVERSITY
KEYWORD

福岡大学
「なにこれ?キーワード」

個性

特色ある教育

大学の個性ってなんでしょう。学部、施設、教職員とさまざまですが「教育」も個性の大きな要素だと思います。本学では、教育分野の多様化、国際化への対応、マルチメディアの活用による教育効果の向上、国際的視野の養成や学生の実体験の重視などをテーマに「特色ある教育」を推進しています。各学部・センターなどからの申請に基づき教育研究課題は20件(2005年度・継続分を含む)。総合大学のメリットを生かしたこれらのプログラムは現代のニーズに応えるものであり、この教育を受けることで皆さんの資質や才能も大きく拓かれる可能性があります。それは皆さんが柔軟な発想、積極性、豊かな人間性を持ち、これらが「自ずと身に付く」ということです。福岡大学の個性のいちばん大きな要素は、本学一人ひとりの学生。この「特色ある教育」で学び、社会に信頼され活躍できることを願っています。

在学生と卒業生をつなぐ 福岡大学の新しいシンボル



1月29日、福岡大学新正門とアプローチの落成式が行われました。地下鉄開通に伴い移転した正門は、福岡大学としては2つ目のもの。昭和31年には旧正門が完成しています。当時の学報にはこう記されています。「この門は本学の正門たる風格を失わぬよう入念に構想が練られ、門柱は大型の花崗岩張りとし、巾四間半、高さ六間半の素晴らしいものである」。以来、半世紀にわたり、多くのOB・OGたちがこの門をくぐりました。新正門には、その卒業生たちで構成される「有信会」が寄贈した楠16本の並木があります。地域に開かれた福岡大学を象徴するかのよう、開放感を大切にした風格ある正門。時計台の知的で端正なオブジェ。そして美しい楠のアプローチ。地下鉄七隈線福大前駅につながる新正門は、本学の伝統と未来を象徴するものです。

▲新正門横に位置する地下鉄七隈線「福大前駅」

F/D

表紙のタイトル

F/Dは、このキャンパスで在学生の皆さん一人ひとりが、美しく素敵な夢(FINE DREAM)を育んでくれるようにとの願いを込めるとともに、あわせてFUKUOKA DAIGAKUの頭文字を構成し、愛称として名付けられています。



このマークは、大学基準協会が大学基準に適合していると認定した大学に対して与えるものです。

【建学の精神】
思想堅実・穩健中正・質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】
「人材教育」と「人間教育」の共存
「学部教育」と「総合教育」の共存
「地域性」と「国際性」の共存

CONTENTS

2 **夢をつかもうとする君の支えになりたい。**
〈FD, NEWS〉新入生へのメッセージ

4 **応える、答える！** No.1 大学生生活編

6 誌上特別講座
「これならわかる！研究推進部の研究」
◎ EU東欧への拡大と単一通貨ユーロの役割
◎ 中国語遠隔授業の実験と研究

8 **チャレンジ！** 若き福大OB・OG、その道の途中から
ダイヤモンドにはなりたくない。
サッカー日本代表・
浦和レッドダイヤモンズ **坪井慶介**さん

11 **OB・OGメッセージ**
私のチャレンジ4年間

12 **卒業する先輩たちにエールを響かせて**
夢へ手を伸ばす日々―福大生たちのグラフィティ
新生プラスバンド部、3月の熱い10日間

15 **福岡大学写真館「入学式」**
新刊本紹介 福大生に「この二冊！」

16 **ハートダイアリー「心も体も疲れやすい5月」**
「コラム」ヘルシーモーニングレシピ「ポパイのココ」



18 **卒業式レポ** あの日、あの時。
「コラム」2枚の写真から―福岡大学の今、あの頃―
イベントスケジュール

20 **元気です。自分らしく、輝いて。**
地域へ、世界へ。海外研修生・中国語研修生派遣
出発直前レポート

22 情報化基本構想プロジェクト3
人に優しい情報環境の実現を目指して
◎ 履修登録システム編
◎ 就職・進路支援システム編

24 福岡大学創立70周年・
薬学部開設45周年記念 薬学部棟建設募金
寄付申込者ご芳名一覧(第7回最終)

26 **ななくま通信**
行く、見る、歩く、利用する。くるくる福大キャンパス
新しい薬学部棟(16号館)と
法科大学院・図書分室棟(15号館)



表紙の言葉



「出発。僕らの今のその先へ。」
世界の喜劇王、チャールズ・チャップリンが晩年にある取材を受けた。記者の質問。「あなたの最高傑作は?」。チャップリンはそれに答えてたった一言。「NEXT」。彼にとって最高傑作は、常に次の作品。その積み重ねが今も愛される多くの名作となったのです。始まる春。さあ、今のその先へ。

LINE UP

スタートの春を迎え、福岡大学の役職者を紹介します。
 熱い気持ちと培ってきた研究と教育経験を生かし、
 皆さんの良き相談役・指導役となる決意です。



副学長
 菊池 昌弘教授 (医学部)



副学長
 衛藤 卓也教授 (商学部)



副学長
 新関 輝夫教授 (法学部)



経済学部長
 芹澤 数雄教授



法学部長
 屋宮 憲夫教授



人文学部長
 山中 博心教授



工学部長
 大和 竹史教授



理学部長
 脇田 久伸教授



商学部長
 川合 研教授



スポーツ科学部長
 田口 正公教授



薬学部長
 藤原 道弘教授



医学部長
 満留 昭久教授



学生部長
 中原 一教授 (スポーツ科学部)

義務を果たしてこそその自由。
 大人としてのモラルを身につけて。

皆さんは今、大学で自由を大いに満喫していることでしよう。しかし、自由とは義務を果たしてこそのもので、生活上のモラルやマナーを大人として覚え、行動してこそ自由なのです。たとえば、あまりすすめられませんが喫煙は個々の自由です。しかし喫煙場所を守るのは大人としての義務なのです。社会のモラルを守らない者に、自由という権利は与えられません。大学生活とは、そんな社会常識を身につける期間です。どうぞこの期間に、大人としての豊かな成長を心がけてください。



教務部長
 酒井 健治郎教授 (人文学部)

勉学の基本は「読むこと」。
 これを忘れずに励んでほしい。

新入生諸君、入学おめでとう。さて大学における勉学とは「理解力」と「表現力」そしてこの二つの力を結び完全なものにする「思考力」を養うことです。これらの能力を磨き高める基本訓練は「読むこと」です。日本語を読む、考えながら読む、読んで再び考える。そして、表現する、考えて表現を深める、表現して再び考える。これが勉学に不可欠の基本動作なのです。これを反復実行することが勉学の能力強化につながります。すなわち勉学の基本は「読むこと」。これを忘れないうでください。



学長
 山下 宏幸 (人文学部)

皆さんを支えてくださったご家族へ感謝の気持ちを抱き、それに応える努力をしてください。

夢をつかもうとする君の支えになりたい。

本学が有する多彩な知的・人的機能を十分に活用し、
 二十一世紀社会を担うための確かな力を培っていただきたい。

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。これまでの努力と研鑽が実を結び、感無量のものがあると思います。そして今日まで皆さんの成長を支え、見守ってきたご家族の方々にも心からお慶びを申し上げます。

皆さんは、厳しい選抜を経て入学された優秀かつ無限の可能性を秘めた方々であります。

そのような皆さんの学業に対する真摯な取り組みと人間的成長を、大いに期待するものであります。

これから始まる大学生活は、人生の基盤をつくる掛け替えのない機会であり、自身自身の目標を定め、勉学や課外活動に励むとともに、豊かな教養の涵養にも努めていただきたいと思えます。

さて、ご承知のとおり、二十一世紀社会は激動と変化の時代にあつて、地球環境問題や人口問題など、人類全体で取り組まなければ解決できない数々の課題を抱えており、

そのような中であり、全国でも有数の規模と総合性を誇る本学は、優れた教授陣と充実した施設、設備を擁し、

「一瞬だけの花を咲かせて終わるのではなく、成長し続けるためのしっかりとした根を養ってほしい。」

これは、ほんとうの勉学とは何でしょうか。多くの人は、勉学とはその人の頭にしまいこんだ知識の量だと思ふ傾向にあります。しかし、この考えには半分の正しさはあるが、半分そうではないのです。なぜなら、知識は、それが用いられる時に初めて力を発揮し、そして、その使われ方が建設的な場合にのみ力となって現れるからであります。現代では、知識をしまっておくのにコンピュータにたよることがますます多くなり、また、ほとんどの分野で、知識はあつという

まざままサービスを行っています。図書館には約百五十五万冊の蔵書があり、夜の十時まで利用でき、一部日曜・祝日も開館しています。また、総合情報処理センターは、約五千台のパソコンやワークステーションをネットワークに接続し、先進の情報技術の修得と利用ができるように整備されています。さらに、海外留学や研修制度においては、イギリス、アメリカ、中国、韓国、オーストラリアなどへ

学生を派遣しています。その他、本学独自の奨学金制度や課外教育のさまざまなプログラムも用意されています。これらのハードとソフトの両面を積極的に活用し、主体的に学生生活を送ってください。

終わりに、福岡大学への入学は確かに、皆さん自身が強い意志をもち、たゆまぬ努力を続けた結果であることは言うまでもありませんが、ぜひとも、これまで皆

間にも古くなつてしまふことがあります。これに対し、問題を分析し、それに取り組むこと、必要な知識を集めること、その知識を解釈することは、そう簡単にはだめにならない能力です。

このように、勉学には、二つの目的があり、一つは、体系的なまとまりのある「知識を得ること」。もう一つは、知識を使って「行動する能力」を開発することです。この行動とは、知識を使って、考え、話し、そして書くことです。大学における勉学について言えば、疑いもなく「行動する能力」を開発することです。自分で考え、ことごらの真実を見極め、自分の知性と良心に照らして行動できる人間として自立することが、大学時代に求められています。結局、「自分自身への投資」すなわち「勉学への投資の効果は、その人の才能・能力がどれだけ開発され、いかに正

うな先輩方二人ひとりのためまぬ努力によって築き上げられたものであります。皆さんには、そのような本学の歴史と伝統を受け継ぎ、さらに高めていただきたいと思えます。

皆さんの今後のご健闘とさらなる飛躍を祈念いたします。



学校法人福岡大学
 理事長 川合 辰雄

しく考え、行動に移せたかによって測られるのです。

私は花や緑が好きです。花や木を立派に育てるにはいろいろな方法があります。しかし、何と言っても重要なことは根を丈夫にすることであり、根が弱くはどんなに肥料をほどこしても成長しません。皆さんにおける根とは何でしょうか。若い頃の勉強、友達づくり、修養など、いろいろ考えられます。とはいえず、やはり一番大切なことは、今から四年間あるいは六年間に養った根が、人間としての成長につながっているかどうかということではないかと、成長し続けるためのしっかりとした根を養うことです。そのためには、皆さんのこれからの人生において、「何が根本なのか」という問いを常に自分に投げかけ、自分の未来価値を想定した「自分自身への投資」をしてほしいと思えます。

人間は、二十歳代に大体でさがるのだ、と心がけて学ばなければなりません。

Q. 奨学金をうけたいのですが？

A. 奨学金は「経済的な理由によって学業継続が困難な学生」のためのものです。

▼そのことを深く理解してください。ところで本学には、さまざまな奨学制度があります。

奨学制度 (一例)

From UNIVERSITY

■福岡大学給費奨学金

返還義務のない奨学金です。給費奨学金には1号と2号があり、出願については厚生課奨学金窓口で相談してください。

■福岡大学甲種奨学金

返還義務のある奨学金で、卒業後10年以内(無利子)で返還します。緊急貸与もあります。

■日本学生支援機構奨学金

無利子貸与の「第1種奨学金」と有利子(3%上限)貸与の「第2種奨学金」があります。

奨学制度に関する募集・案内・連絡等は掲示で行います。機会を失わないようにしましょう。(厚生課)

学生少額緊急貸付 緊急に経済的な援助を必要とした時、少額を無利子で貸し付ける制度です。厚生課で最高30,000円まで借りることができます。

Q. アルバイトを探しているのですが？

A. 学業に差し支えない程度にしてくださいね。

本学でも安心・確実なアルバイトを紹介しています。▶

アルバイト紹介

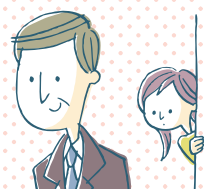
From UNIVERSITY

本学で受け付けた安心・確実なアルバイトを厚生課で紹介しています。本学のホームページや厚生課コピーに置いているファイルから検索できます。4月からは、インターネットや携帯電話から検索できる「学生アルバイト情報ネットワーク」にも加入し(もちろん安心・確実なアルバイトだけを選んで)紹介先を増やしています。

Q. 先生といろいろなことを話したい。

A. 先生たちも話したいと皆さんを待っています。

積極的に飛びこんでください。皆さんの気持ちしだいです。▶



オフィス・アワー

From UNIVERSITY

「オフィス・アワー」は、先生たちの部屋を訪ね、いろいろな話をする時間を設けた制度です。先生方によって時間はまちまちですが、できるだけ時間をとるようにしています。

研究室の場所や時間帯は「学修ガイド」に掲載しています。

学生部長からのメッセージ

今回の特集で、細かな情報たとえば受付時間などが少ないことに気付きましたか。あえてそうしているのです。皆さんに行動を起こしてほしいから。自分を見て、聞いて、話してほしいから。大学は皆さんを受け入れる準備を整えています。しかし受動的ではそれを享受することはできません。自分の欲するものは自分でつかむ。大人と子どもの違いはそこにあるのです。

キャンパスに行きましょう。すべてはそこから始まります。



学生部長 中原 一教授
(スポーツ科学部)

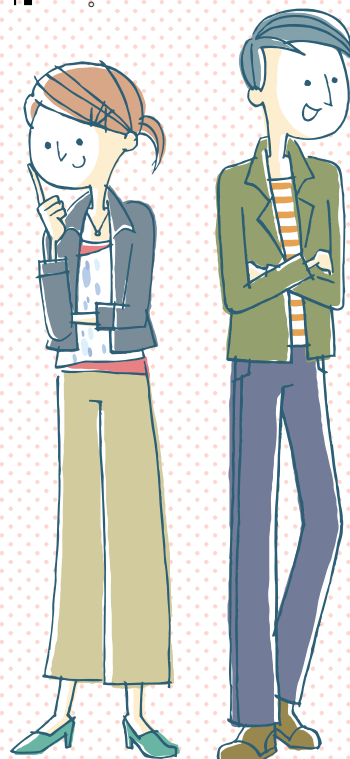


応える、答える、答える！

Question & Answer

No.1 大学生生活編

皆さんから寄せられる質問や意見にしっかりと応える、答えるシリーズ。今回は、大学生活について特集します。



Q. 心と体の悩みや不安は、どう解決すればいいの？

A. まず信頼できる人や、友人に相談すること。

▼それから、本学にはこんなセンターもあります。

ヒューマンディベロップメントセンター

From UNIVERSITY

修学、就職、対人関係、精神の不安定…。ヒューマンディベロップメントセンター(HDセンター)は、学生の皆さんの、感受性の鋭い時期にありがちな心の悩みや不安を専門カウンセラーが親身になって受け止め、じっくりとつきあい、バランスのとれた心の成長を側面から支援するもので、自ら成長しようとする人(to help people to improve (develop) themselves)を手助けすることを目的としています。また、「なりたい自分探し」「対人関係」「心と体」などをテーマにしたセンター主催セミナーも開催しています。



場所:学生部3階 月~金
TEL:092-871-6631 内線2630

健康管理センター

From UNIVERSITY

毎年の健康診断をはじめ、専門医の紹介や、健康に関して不安な事柄や体調不良などについての相談に応じる「健康相談」、学内または通学中に具合が悪くなったり、ケガをした場合には投薬や消毒などを行う「応急処置」(商学部第二部の学生については、商学部事務室で取り扱っています。)、さらに「肥満対策」も運動療法と栄養指導を、医師、看護師、病院管理栄養士などの専門スタッフによる相談で行っています。また、肥満者を対象にした「スリム教室」も開催しています。



診療時間:月~金
TEL:092-871-6631 内線3112

健康管理センターの役割はそれだけではありません。学生や一般の方の外来を受け付ける「診療所」も開設しています。もちろん「福岡大学病院」がこの施設を強くバックアップしています。

Q. 大学で友人をたくさんつくりたい！

A. 大学が提供する場と機会に、積極的に参加しましょう。

▼たとえば、課外教育活動団体は全部で197もあります。



課外教育活動

From UNIVERSITY

本学には、全学生と教職員で組織する「学友会」があり、その中の学術文化部会に39部1同好会、体育部会に42部1同好会が所属しています。また愛好会として92団体、さらに商学部第二部にも文化部会10部、体育部会9部1同好会、愛好会2団体が組織されており、その総数が197。この課外教育活動には、全学生の36%にあたる約8,000人が参加しています。これらの部・同好会・愛好会に所属しなくても、課外教育を体験する機会があります。それは屋久島・鹿児島での学生企画による体験実習「夏期セミナー」と、阿蘇くじゅう国立公園で行われる野外教育キャンプです。皆さんの積極的な参加を待っています。



これならわかる！ 研究推進部の研究

Case 1

EU東欧への拡大と単一通貨ユーロの役割

欧州連合の欧州通貨システム体制は、どの加盟国にとっても最善なのだろうか。



▲ユーロ貨幣を宣伝する欧州中央銀行のパンフレット

現在、欧州連合(EU)はポーランド・ハンガリー・スロバキアなど旧東欧を中心とした新加盟国10カ国(AC)を受け入れるための準備を行っています。新加盟国は欧州単一通貨であるユーロを使用する前に、少なくとも2年間は欧州通貨システム(ERM-II)に加盟しなければなりません。この欧州通貨システムは一定の変動幅を持つ固定為替相場のため、この期間中、新加盟国内では金融的不安が生じる可能性が高いことが予測されます。EUへの新加盟にもなう完全資本移動性により、ACへの利回りの高い新たな投資機会とデイスインフレーションの進行により、大量の資本投入が生じると考えられるからです。ACは実質為替レートの上昇を抑えるため、国内にインフレをもたらすか、平価の調整をするための経済政策をとらなければなりません。この政策は、欧州通貨統合の条件であるマーストリヒト条約を破ることになります。ACにとって、ERM-IIは最善なのか？予測される通貨危機を防ぐための政策は？これらのことを検証するのが、私たちの研究です。

研究早わかりチャート

欧州連合(EU)の新加盟国10カ国(AC)に対する欧州通貨システム(ERM-II)の「？」を検証する。

①ERM-II下での通貨危機の可能性を防ぐために、ACはどのような経済政策を実施できるのか？

②欧州中央銀行側は、ERM-II下での通貨危機の可能性を防ぐために、どのような経済政策を実施できるのか？

③ACが欧州連合に参加することは、最適な政策なのか？

④ERM-IIは、ユーロ採用への最適な方策なのか？ACの経済状態は一定ではない。それぞれの国が個別の政策を実施した方がよいのではないのか？

⑤ACが、ERM-II下で、マーストリヒト条約による欧州通貨統合(EMU)の条件を満たすことができない場合、ACとEUにどのような悪影響をもたらすのか？

⑥以前のEU拡大(特に1980年代の経済成長率が低かったスペインおよびポルトガルの加盟と比較して、今回のACのケースから何を学べるか？



研究代表者
クラフチック・マリウシュ・コンラッド
(経済学部教授)
1996年 神戸大学大学院修士(経済学)
2004年から福岡大学経済学部教授
担当科目:国際金融論・比較経済論

早わかりポイント 1

この研究をなぜ始めた？
EUへの新加盟10カ国(AC)は、欧州単一通貨であるユーロを使用する条件である欧州通貨システム(ERM-II)の下で、金融不安が生じる懸念がある。その懸念を具体的に検証したい。

早わかりポイント 2

この研究のユニークポイント
従来の欧州通貨統合(EMU)に関する研究と異なり、動学的な最適制御モデルを作成する。
政治的タブーを打ち破り、ERM-IIシナリオ以外のものも提示する。またERM-II体制・マーストリヒト条約の加盟条件に対しても変更を提示する。
ERM-IIの不備を分析し、ユーロがなぜ早く採用されないかを考える。また、その不採用がAC、ユーロエリアおよびユーロを採用しないEU加盟国にもたらす影響について分析する。

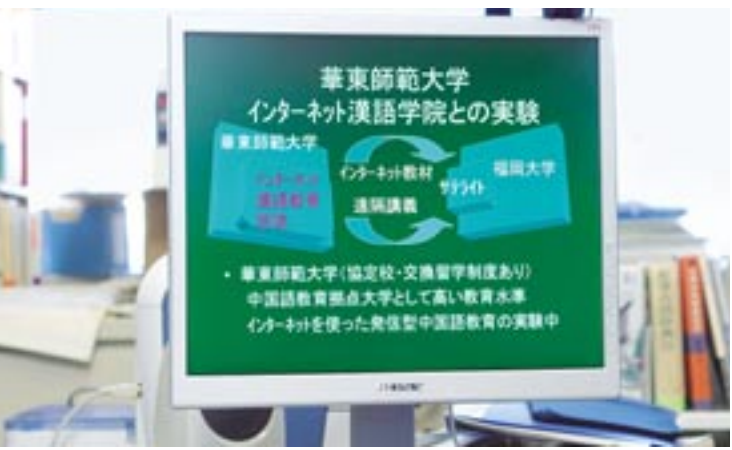
早わかりポイント 3

この研究は何に役立つ？
ACへの警鐘となる。政治的タブーと不備を検証し、マーストリヒト条約の加盟条件の変更を提示することで、EUおよびユーロのより理想的な発展に寄与できる。

Case 2

中国語遠隔授業の実験と研究

福岡大学のキャンパスにしながら、中国で学ぶ気分で学習できる！



外国語修得において、現在の学生たちは「聴く・話す・書く・読む」の要件のうち、特に「聴く・話す」を重視した「意思疎通」の語学力を求めています。もし、本学で本場の語学教育を開講できれば、学生たちにとって大きな魅力となるでしょう。ITの進化により海外の本場の授業を日本で受講することは、技術的には可能なことです。このプロジェクトでは、本学の協定校である華東師範大学インターネット漢語学院と協力し、中国語能力認定国家試験(HSK)を基礎にした体系的な教育の可能性を探ります。手始めに、休業期を利用しておこなう実験授業(1週間程度)を通して、教育効果と技術的な問題を明らかにし、その解決について検討します。

また、本学で現在進行中のサイバークャンパス(CCC)計画で作成中のインターネット教材の中国語コンテンツを利用した教育方法を探るとともに、協定校とのインターネット教材の共同開発の道も検討したいと考えています。

研究早わかりチャート

中国語教育の発信に力を注ぐ、華東師範大学インターネット漢語学院と協力の

華東師範大学は留学生教育も経験豊富。その本場の授業や教材をインターネットで福岡大学に配信。

授業とインターネット教材との組み合わせで基礎力と応用力のアップ



LOOK!
福岡大学では「サイバークャンパス(CCC)整備事業」として、中国語や朝鮮語のインターネット教材を開発しています。ぜひ一度、アクセスしてください。
中国語
<http://ccc.cis.fukuoka-u.ac.jp/user04/index.html>
朝鮮語
<http://ccc.cis.fukuoka-u.ac.jp/user03/index.html>

早わかりポイント 1

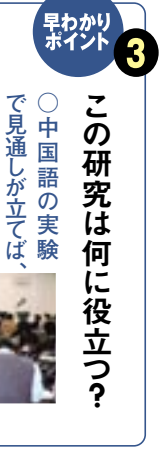
この研究をなぜ始めた？
現在の学生たちは、聴く・話すを重視した「意思疎通」の語学力を求めている。もし、本学で現地の語学教育を開講できれば、学生たちにとって実用的で魅力的な授業となる。

早わかりポイント 2

この研究のユニークポイント
日本でも限られた大学でしか行われていない、海外に本拠地を持つ遠隔授業の可能性をいち早く探る。
海外の大学のサテライトを本学で開くという計画のさきかけ。

早わかりポイント 3

この研究は何に役立つ？
中国語の実験で見通しが立てば、他の外国語教育でも応用可能。
エクステンションセンターと協力すれば、市民向けの講座も開講可能。



▲福岡大学市民カレッジ

もっと身近に、もっとわかりやすく。研究推進部の研究活動を紹介するシリーズ。今回は「EU東欧への拡大と単一通貨ユーロの役割」と「中国語遠隔授業の実験と研究」を紹介します。



3月。グラウンド。坪井、弾んでる。
あの大ケガから8カ月が過ぎた。
ゼロからのスタート。やるしかない。
「ツボ、もういいだろ」。みんなでビールを飲んだ。
もう気持ちは揺れない。なにがあっても折れない。



チャレンジが続いた。12月15日、天皇杯5回戦で途中出場。プレー時間は約13分。試合後、チームメイトから声がかかった。「ツボ、もういいだろ」。みんなでビールを飲んだ。気絶するほどよかった。12月21日、ジーコ監督は日本代表候補メンバーに坪井を入れた。「ツボイのスピードが日本人には必要なんだ」。1月29日、坪井はカザフスタン戦で約5分プレーする。スロバキア戦の大ケガ以来、203日ぶりの300秒。

もう気持ちは揺れない。何があっても折れない。自分が熱くなれるのは、サッカーをしていく時だとわかったから。サッカーしかないと思えるから。道の途中で大きな石にたまたま、全てを失って、初めてわかる。ことごとく、ある。

第2ステージどころじゃなかった。立つことも困難だった。妻の支えがなければトイレ

「第2ステージ（Jリーグ）はダメかな、と思います」

「なんか疲れてるな、ヘンだな、という感じは試合前からあったんですよ」。坪井が振り返る。2004年7月9日。熱い夜。広島。キリンカップ、日本代表VSスロバキア戦。後半2分。ボールをとりに行った彼に相手のFWが接触した。表情が苦痛に歪んだ。「左ハムストリング腱および筋肉の断裂」。ダンレッツ。その響きがほんとうに重かった。

坪井が選手とじゃれあっている。外国籍選手に声をかける。ストレッチの途中でも笑顔がこぼれる。この後に、デートの約束がある高校生みたい。坪井、弾んでる。あの大ケガから8カ月が過ぎた。

浦和レッズグラウンド。日陰には雪が残っていた。坪井慶介がクラブハウスから出てくる。午後3時。今日2度目の練習が始まる。



にも行けなかった。「そう。彼女の支えがなくなっちゃ、どうしようもなかった」。チームは坪井の代わりをすばやく補強した。プロは厳しい。ケガが治ってもポジションの保証はない。ゼロからのスタート。やるしかない。オレはもともと雑草なんだから。ゼロからのスタートは歩くことから始まった。歩けることがうれしかった。

「赤ん坊が初めて歩いた時はこんな感じかな、って（笑）」

酒をやめた。自己管理。厳しいハビリ。

10月1日に走った。走れることがうれしかった。浦和レッズはJ1第2ステージで優勝した。試合後、喜びの輪に走りよった坪井に、サポーターから熱い拍手と歓声が送られた。「ジーコとね、熱くなりました」。

「すべて終わったわけじゃない。まだ何も始まっていないかもしれない」

「レッズのポジションを奪い返していないし、日本代表戦で先発出場もしていない」。まだ道の途中。



グラウンドでは、試合形式の練習が始まった。一瞬のダッシュが速い。トップキアに一気に加速する切れ味。ボールへのタッチは柔らかい。正確なロングパス。芯がぶれない。体のバランスがいい。ひたむきな動きだが、ケガをする前より、なにか余裕があるように見える。「大人になったな、という感じがするんです。ケガをする前は僕なりに管理はしていましたが。今ももう、若さにまかせてガムシヤフにという気持ちはありません。スロバキア戦だつて、体に違和感を覚えていた時点で退けば、あんなことにはならなかったかもしれない」。

ダイヤモンドにはなりたくない。

チャレンジ！〜若き福大OB・OG、その道の途中から〜

サッカー日本代表・浦和レッドダイヤモンズ 坪井慶介さん



つばい・けいすけ PROFILE

1979年9月16日東京生まれ。鶴牧サッカークラブ〜小山FC〜付知中〜四日市中央工高。高校までは無名だったが福岡大学時代から急速に頭角を現す。大学4年次に北京ユニバーシアードに日本代表で出場。世界王者となる。2002年浦和レッズ入団。その年、新人王。2003年6月、日本代表デビュー。ジーコ・ジャパンのレギュラーとなる。

福岡大学は良かった。毎日楽しかった。バリカンで自分で剃る。いつまでも未完でいたい。かたまらないで、熱くありたい。



坪井が心から笑ったのは大学の頃の話をした時だった。「実を言うと、東京の大学の選抜入試、落ちちゃったんですよ。どうしようかと思つたら、部長先生が福岡大学に行け、あそこはいいぞつて(笑)」。

福岡大学は良かった。プレッシャーのない伸び伸びとした環境の中で、才能は「気に開花した。「東京の名門大学だったら、レギュラーにもなれずにしぼんでいたかもしれない」。



1年次の時から試合に出してもらえて、それが良かったと思います。友人にも恵まれた。毎日が楽しかった。3年次から七隈四ツ角の近くに下宿し、天神まで自転車遊びに行つた。トレードマークの坊主頭は大学3年次の時から。「その頃からプロを意識していました」。



夕焼けになっていた。チームは1周500mのグラウンドを黙々と走る。7周、8周、坪井が軽やかに走る。浦和レッズの正式ネームは浦和レッドダイヤモンズ。あなたはいつ、輝くダイヤになるのかな。坪井に聞いてみた。「生なれないかも。完成形になることはないと思います。それで終わりですから」。

「僕はいつまでも未完でいたい。かたまらないで、熱くありたい」

坪井が走る。夕焼けが正面からあたつて。後ろ姿が、ダイヤのように輝いていた。



最後に。あなたのモットーは？

人を楽しませたい
未来を燃やす



大学院進学しか頭になかった。 たったひとつの出会いで 人生は劇的に変わってしまう。



人文学部ドイツ語学科
2004年卒業
株式会社 森光商店勤務
曲田 幹奈さん

高校時代から英語が得意で、それに関連した学部に進学しようと思つていました。しかし、ふとしたきっかけでドイツ語の魅力にとりつかれてしまい、ドイツ語学科に入学したのです。それからはもう、ドイツ語漬けの毎日でした。2年次の時に「現地研修」に参加してドイツ語への情熱は、ますます深くなりました。大学院に進み、ドイツで仕事したい。そのことしか考えていなかったですね。迷いが生じたのは3年次の12月。日本と同じようにドイツも経済不況です。大学院を出ればほんとうにドイツで働けるのか。両親にこれ以上、経済的負担をかけていいのか…。本当に悩みました。大学を出て日本で就職しようと決断したのは

就職のための4年間チャート

START

1年次 ドイツ語の魅力にとりつかれ、ドイツ語学科へ。
入学した時から大学院進学希望。

2年次 「現地研修」に参加してドイツ語への情熱は、ますます深くなる。

3年次 12月頃悩み始める。
大学院進学か、就職か…!

4年次 5月、ついに就職を決断。
5月8日 今の会社と寺崎課長との運命の出会い。

6月下旬 最終面接。この会社に入りたいと心から思う。
最終面接翌日
内定の連絡。人生の劇的な変転に「体中の力が抜けました」。

MY POINT

- ドイツ語に「生懸命だった4年間。夢に向かって懸命に頑張った経験は大きな財産になる。
- この会社に入りたい！と言つたら、面接の人から「早く決断しないでじっくり考えなさい」と言われた。こんな誠実な会社はますます好きになった。
- 4年次からでも、ヤル気があれば大丈夫！

担当者に聞く

この人を選んだ理由



寺崎 和弘さん
株式会社 森光商店 総務課長

誠実、真面目、ひたむき。落とす理由がひとつも見つかりませんでした。

個別説明会で出会った時から、彼は違うなと感心していました。まず誠実、真面目。

この第一印象は今でも変わりませんね。じっくり話をして、ドイツ語を懸命に勉強していたことを知りました。成績もむしろ優秀です。何かに夢中になり一生懸命やっていた人を、企業は高く評価します。目標が見つければ粘り強くやり抜けるという証明ですから。ドイツ語が堪能というユニークな特技も魅力でした。3次にわたつた面接の評価はいずれもトップ。彼に関しては落とす理由を探すが難しかったと思います(笑)。



5 「もっと表現力をつけなきゃ！」

2年次生のリーダーである上地さんは、聞く人が楽しめるようにと表現力にこだわっていた



6 「うまく指がまわらないよ〜」

1年次生の雲津くんは、ソロをカッコよく決めようと必死だ

7 「ホルン、音がバラバラすぎるよ！」

学生指揮者の廣重くん。普段は穏やかな彼も、壇上に上がると人が変わったように熱くなる



「失礼しました」

指導やミスがあると「失礼しました!」と返事するのがルール

9 「まさか地震が起こるなんて…」

地震のせいで、部室が閉鎖され練習ができない。しかも主要メンバーがケガをして参加できないことに。本番をどう乗り切るか

「オッ! いかりきたせん!」
感動...

3 「僕たちにできることを探そうよ」



ミーティングを開いた2年次生。忙しい3年次生の姿をみて、何か手伝えることはないかな



4 警察音楽隊でトランペッターとして活躍されていた尾木先生。だからどうしてもこのパートが気になるんです

先生、トランペットに厳しくないですか?!

8 「あっ、ぶつかるなよ！」



大切な楽器は、会場まで車で運ぶ。搬入・搬出も楽しい



1 「人数が少なく、なったんだから、もっと自分の音を意識しなさい」
2 「面接も気になるけど、今は練習に集中しなくちゃ」



合奏練習で熱く指導する尾木先生

幹事の植木さんは、午後から1次面接が待っていた

卒業する先輩たちにエールを響かせて

新生ブラスバンド部、3月の熱い10日間

卒業式まであと10日、大きな音が出ない! 「第二記念会堂は、ここより音が響かないぞ。人数も少なくなったのだから、もっと音を大きく出して!」。常任指揮者の尾木先生が機を飛ばします。みんなの顔も真剣そのものです。21人の4年次生が引退して、3カ月のブラスバンド部員の数がぐっと減ってしまいました。10日後には、卒業式での演奏を控えていました。「すっごくおもしろくて、頼りがいのある先輩たち」から、新たなリーダーを任された3年次生たち。幹事の植木さんは「学内での「大イベント」だから、緊張します。まだまだ練習しないと。」と、少し不安そう。

45年の伝統をときれさせちゃいけない! 応援指導部ブラスバンド部門は、学内でも折りりの伝統ある部活動です。創立は昭和35年。今年でちょうど45年目を迎えます。歴代OB・OGの数は、約450人。OB・OGの中には、楽団を結成して活動を続けている人たちもいるとか。学内では、入学式や卒業式、大学野球リーグの試合といった学校行事をいつも華やかに飾ってきました。学外では、定期演奏会やコンクール。その他、地域や企業からの依頼を受けてイベントでの演奏をすることも。「大学の大切なシーンをずっと音楽

で支えてきたんだよ。ここで期待を裏切っちゃいけない。」と、ミーティングの途中、植木さんは、思わず声が大きくなりました。みんなまでひとつの音楽を奏でる一体感 「合奏は、ヒラミッドをつくるようなもの。いい音楽にしたのなら、みんなの練習の成果を積み上げていかないと。ひとつでも欠けたり、ずれたりしては完璧なものではない」。尾木先生の言葉を受けて、黙々と個人練習に励む部員たちの姿がありました。練習の合間には、雑談や音楽のこと、さまざまな話題が飛び交います。主将の河辺くんが「ひとつの音楽をみんなが奏でるといって一体感!これがあるから、練習が楽しくてもがんばれる。それに、他の大学との合同演奏会もあって、友達がたくさんできるのも自慢のひとつかな。スポーツと違って競い合っつけられないから、すぐ仲良くなるんだ」と話すと、周りにいた部員も「ウンウン」。「言葉以外に自分を表現できるものがあるということは素晴らしいこと。だからみんなもがんばらなきゃ」と先生も後押しします。

音楽があるから就職活動もがんばれる 部員の中には、リクルートスーツを着て練習に参加している人もいます。植木さんもその一人で「午後から1次面接があるんですが、こっちは練習も気になって。午前中だけ参加します」と笑顔。3月にもなると、就職活動は本格化。3年次生は忙しいはずなのですが、演奏しているのが気分転換になると言います。実は、高校まで剣道部でした 九州吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど、県内でもトップクラスの実力を誇るブラスバンド部。でも、意外なことに経験者ばかりではありません。1年次生のほとんどは、初心者。「今までの自分とは違ったことをしてみたくて」と話す1年次生の伊勢田くんは、高校までは剣道部。楽譜さえ読めない状態からスタートしたと言います。「初めは、先輩がマンツーマンで教えてくれるから、頼りつきり。でもそれじゃいけないって、個人練習を頑張りました。なかなか上達しないけど、それなりに楽しくて」と恥ずかしそうにしながらも、いきいきと語ります。

3月20日、地震が起こった 3月20日の合同練習は、午後からの予定。集合時間より早く集まっていた部員もいました。10時53分、恐ろしいほどの衝撃。福岡県西方沖地震が起きたのです。部室のある第二記念会堂は、危険なためすぐに閉鎖され、練習は中止に。余震も続く中、「安全な場所に移動」と数人の部員たちが、楽器を第二記念会堂へと運び出しました。さらに、ソロ演奏を任されていた上地さんがケガをしたとの連絡が。「どうも卒業式はムリみたいね」困惑の表情を隠しきれない植木さん。「とにかく今日は帰って、明日考え直そう」。河辺く

福岡大学写真館 入学式

送る春、そして迎える春。

4月2日土曜日、平成17年度の福岡大学入学式が行われました。
また、4月7日木曜日には附属看護専門学校の、
4月8日金曜日には附属大濠高等学校・中学校の入学式が行われました。
卒業していく人、入学してくる人。こうして福大山脈は営々と連なっていきます。



附属看護専門学校入学式



附属大濠高校・中学校入学式



入学おめでとう——。
君たちが夢をつかめますように——。

**実地医家必見!!
肺癌を見落とさない
ために**
川原克信、白日高歩 監修
大道学館出版部
2004年10月刊
定価2,500円(税込)

本書は福岡大学病院で長く肺癌診療に従事した川原、白日のコンビになる肺癌の専門書で、実地医家にとってわかりやすい具体的な症例をあげて解説している。肺癌が示すあらゆる形態のうちで、基本的なもの、特徴的な病態をピックアップして画像の解析を提供している。常に肺癌外科治療のリーダーシップをとってきた福岡大学第二外科教室が、自信をもってお薦めできる解説書である。

白日 高歩 医学部教授

**イレウスチューブ
基本と操作テクニック**
白日高歩 監修 上泉 洋著
医学書院
2004年10月刊
定価4,200円(税込)

本書は福岡大学医学部出身(第7回生)の上泉医師の著作になるもので、消化器疾患の中でも重篤なイレウス(腸閉塞)に対する一般的な知識・治療と、独自に開発されたイレウスチューブについてのユニークな解説書である。イレウスについて具体的な臨床指針がわかりやすく記載されており、イレウスに遭遇する機会が多い中堅、若手医師にぜひ目を通してほしい本である。

白日 高歩 医学部教授

**福岡大学の
動植物たち**
高 千寿 撮影
城島印刷
2005年1月刊
定価2,000円(税込)

この写真集にある動物や植物はすべて福岡大学の構内で撮られたものである。研究室のホームページ用にと8年ほど前から撮りはじめたものが、いつしか100種類、数百枚を超えた。その中から約80点を掲載している。
大学の構内に、このようにたくさんの草花や生き物が存在することに驚かされるとともに、私たちの身近なところに自然が息づいていることを、あらためて認識させられる。撮影マップも付いてわかりやすく、癒される写真集である。

高 千寿 理学部助手

福岡大学の教職員、OB・OGの方で新刊本の紹介を希望される場合は、下記の要領で受け付けています。

1. 対象 市販されている書籍(共著を含みます)。なお、テキスト類は除きます。
2. 提出していただくもの
① 出版物の現物(福岡大学図書館または広報課へ寄贈するか、返却を希望するかを明記してください)
② 内容の要旨(200字程度)
3. 提出先 福岡大学広報課
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号
TEL 092-871-6631(内線4635・4636)

Book Review 新刊本紹介

教職員・OB・OGがおすすめします
福大生にこの一冊!
活字離れがすすむ今だからこそ、
見直したい書物という知の泉。
本学関係者の新刊本を紹介します。

Fukuoka University Graffiti



トランペットとトロンボーンダイナミックな入りが「式典序曲」には欠かせない



3年次生の中心メンバー。左から、
小田原くん、植木さん、河辺くん、廣重くん。
「式典が終わった後、卒業生の先輩たちが集まってくれてうれしかった」(小田原)
「緊張したけど、無事に終わってホッとしています」(植木)
「大成功!気持ちのこもった演奏ができた」(河辺)
「地震の影響でメンタル面が心配だったけど、うまくいった本当によかった」(廣重)

11 「式典序曲のメインは、俺たちだ」



卒業式前日。3年次生のメンバーは、みんなの気持ちをひとつにまとめる

10 「これまでの練習の成果を出せば大丈夫、楽しくやろうよ」

12 「頑張ってるじゃん」
ブラスバンド部の4年次生。
後輩たちの生懸命な姿にうれしそう

そして、みんなの気持ちがひとつになった。



「きっと明日はうまくいくよ」
会場での最後の練習を終えて、河辺くんが全員を集めました。「これまでの練習の成果を出せば大丈夫!明日は気持ちを入れ替えて、楽しく演奏しよう!」先輩たちもきっと楽しみにしているからさ」と統制の小田原くんも励まします。帰りには、みんなの表情にも笑顔がこぼれていました。「きっと明日はうまくいくよ」。

んがみんなを励ますように言いました。翌日、緊急ミーティングが開かれました。「僕が彼女のパートをフォローする」とテナーサクソスの廣重くん。さらに「ビブラフォンやアルトサクソスにもこの部分を弾いてもらって…」と細かい話を話しています。1年次生を代表して大城くんが「やるしかないですよ」と力強く先輩たちに答えました。



ハートダイアリー

第1回

感受性の鋭い時期にありがちな心の悩みや不安。皆さんは感じたことはありませんか。そう、誰だってそんな気持ちになることがあるんです。

「心も体も疲れやすい5月」

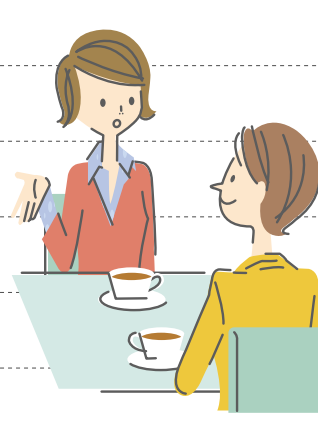
新入生のTさんは5月になって、なんとなくだるく、疲れやすく、眠れなくなっていました。便秘が続く食欲もあまりありません。念願の福岡大学へ入学し、4月のうちは張りきって新しい環境に飛びこんでいきました。1カ月がたった今、そんな症状があらわれたのです。途方に暮れていたある日、大学内に「ヒューマンディベロップメントセンター」があることを知り、予約して1週間後に相談に訪れました。



センターに行くまでは、こんなふうになる自分はおかしいのでは、自分の頑張りが足りないかと非難されるのではないかと、Tさんは、本当はとても不安だったのです。

センターでは、まずインターカリーに会い、今の症状を話しました。自分のペースで話を聞いてくれ、相談に訪れる時に抱いていた不安はなくなりました。そして、専門のカウンセラーを紹介され、次からはカウンセラーに相談していくことになりました。

カウンセラーから、「どういったことで来られましたか。」と言われ、入学して1カ月してあらわれた症状のことを話し、授業に出ないと単位が取れないのに、どうしても体がだるくて行けなくなってきた状態であること、授業についていけなくなるのではと、とても焦っていることを話しました。話していると、自分でも気付いていなかったほど、焦りが強くなっていることが分かりました。



と、自分のペースでやっていくという目標を見つけ、カウンセリングを終えました。その頃には、表情が生き生きとし、元氣なTさんに戻っていました。

カウンセラーより一言

新しい環境では、嬉しいこと楽しいことがいっぱいでも、慣れるまでにはたくさんのエネルギーを使っています。自分でも知らないうちに、結構疲れをためているかもしれません。普段から、自分なりのリラックスマETHODや対処法(ストレッチ、音楽を聴く、身近な人に相談するなど)があるといいと思います。

また、一人で悩まずに、当センターに相談するのも、対処法のひとつです。○この記事はヒューマンディベロップメントセンターの事例と意見をもとにしたフィクションです。文中のTさんとカウンセラーに特定のモデルは存在しません。

ヒューマンディベロップメントセンター

ヒューマンディベロップメントセンター(HDセンター)は、心の悩みや不安を専門カウンセラーが親身になって受け止め、じっくりときあい、バランスのとれた心の成長を側面から支援するもので、自ら成長しようとする人(to help people to improve (develop) themselves)を手助けすることを目的としています。

相談受付

センターには5人の専門カウンセラーと、最初に相談を受け、その内容によって、カウンセラーや他機関などを紹介し、つなぐ役目をしているインターカリーという専門スタッフ、受付職員がいます。月曜から金曜まで毎日皆さんの相談を受け付けています。相談は予約制になっており、予約は電話もしくは来



▲専門カウンセラーの妹尾先生

各種グループ・セミナー

センターでは、大学になじむためのお手伝いとして、毎年4月に「ランチグループ」を開催しています。同時に、大学生活を維持するための情報交換や居場所づくりをテーマにした「サポートグループ」を毎週1回、年間を通じて開催しています。また、前期は「自己表現講座(セミナー)」、後期は「なりたいたい自分探しセミナー」を開催し、10人程度のグループでゆったりとコミュニケーションスキルを学んだり、生き方や進路について考えます。さらに、夏休みと春休



▲自己表現講座(セミナー)風景

みには、「からだごとこぼ」に関する体験セミナーや、性教育についてのセミナーなどを開催しています。

ヘルシー モーニングレシピ Healthy Morning Recipe



ビタミンA、B1、B2、C、鉄分、カルシウムが豊富なほうれん草を食べよう!

ポパイのココット

【材料】一人分 111cal

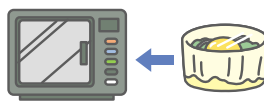
卵 1個 もやし 30g
ほうれん草 100g 塩・こしょう 各少々



①ほうれん草は4~5cmの長さに切って、もやしは洗って黒い殻を除いておきます。



②①を合わせて塩とこしょうをふり、耐熱容器に入れてラップをかぶせ、レンジ強で約1分加熱。



③②の中央に卵を割り入れ、破裂を防ぐため卵黄の膜に竹串で穴をあけ、ふたたびラップをかぶせてレンジ強で約1分30秒加熱する。はい、できあがり!

●もやしはカリウムが豊富で高血圧の予防、改善に効果があります。

カラダに不安を感じたら 健康管理センター

<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu826/home1/newpage1.htm>

健康管理センターは、全学生を対象に毎年4~6月にかけて定期健康診断を実施しています。この健康診断を受けることで、結核・自然気胸・腫瘍その他の疾病の早期発見・早期治療により大事に至らずに済んだ例も少なくありません。快適な学生生活を過ごすためにも毎年受診してください。定期健康診断の日程等については、学内の掲示板、ホームページでお知らせしています。



風雨にも、地震にも負けない。
強く熱いところで巣立っていった。

平成16年度卒業式は、3月22日午前10時から、第二記念会堂で挙行されました。式典序曲演奏、開式、国歌斉唱のあと、山下学長が各学部の総代10人および大学院修士課程・博士課程前期の総代1人に学位記を授与し、式辞で「ナンバーワンよりオンリーワン」という言葉をよく耳にします。その考えを仕事の世界に持ち込ま

ないでほしいと思います。なぜならナンバーワンになる個人や集団は、オンリーワンの要素を備えていることが多いからです。挑戦も競争もせず、耳に心地よい言葉に逃げ込まないでほしい」と述べました。続いて川合理事長が挨拶で「どうか、自身の可能性を最大限に生かし、若いエネルギーと失敗を恐れない行動力をもって、21世紀社会

が希望に満ちた明るいものとなるよう、力を注いでいただきたい」とはなむけの言葉を送りました。この日に先立つ20日は、観測史上初めの大きな地震が福岡を襲い、当日は風雨という中、4,363人の卒業生と2,339人の大学院修士課程生は、そのような状況をものともせず、強く熱いところで元気に巣立っていきました。

卒業おめでとう！
そして、それぞれの道へ。



スポーツ科学部
スポーツ科学科卒業
野上敦司さん
(卒業生総代答辞)

大学院でコーチ学を学びます！

最高の思い出は、最後の試合—ラグビー大学選手権で関東学院大学相手にベストマッチができたことです。情熱家のコーチに指導していただいた4年間の集大成になりました。春からは大学院でコーチ学・トレーニング学を研究します。将来はコーチが私にしてくれたように、熱い心でラグーマンを育てたいですね。



法学部
経営法学科卒業
前田裕佳さん

CAとしてシンガポール航空へ！

1年間イギリスに留学していたため卒業は遅れましたが、ほんとうに充実した大学生活でした。理科系の人も含め多くの個性的な友人ができたことは、福岡大学だからこそと思っています。また、自分の目標を定めることができたのも収穫でした。春からはシンガポール航空のCA(キャビンアテンダント)として、新たな旅立ちです。



附属大濠高等学校



附属大濠中学校



附属看護専門学校



- 附属大濠高等学校 卒業式(3月1日) 卒業生709人
- 附属看護専門学校 卒業式(3月2日) 卒業生36人
- 附属大濠中学校 修了式(3月15日) 卒業生104人
- 福岡大学大学院 博士学位記授与式(3月23日) 修了者21人、満期退学者27人

2枚の写真から Vol.1 「福大前バス停」

福岡大学の今、あの頃

before



after



大学本館がぼつんと立っています。背後の油山がくっきりと見えます。実に伸びやかな風景です。関係者の努力もありスクールバスとして路線が開かれた昭和24年は1日にたった8往復、それでも以前より2倍に

なったのです。唯一の交通手段であったスクールバスは現在の地下鉄七隈線開通よりも嬉しい存在でしたが、便利な反面、バス料金は当時の学生にとって大きな負担でした。昭和31年の福岡大学新聞の「本学生の生活実態」という特集では、「バスの定期も買えない」という学生の発言があります。昭和34年には学生3,000人が利用するようになり、バス停の貧弱さやラッシュ時の混雑に不満が出ています。大学発展のスピードにバスがついていけなかったのです。時は流れて今、バスは多いときに1時間に10本以上も運行しています。定期券が買えないと悩む学生もほとんどいないでしょう。しかし、かたちを変えながらもバスは福大生の大切な交通手段としてこれからも走り続けます。

Event Schedule

4月 学年始め(1日)
入学式(2日)



1年次生教務部関係ガイダンス(3日)
1年次生学部指導懇談会(3日~8日)
1年次生科目登録(5日)

クラブ勧誘週間
(6日~15日)



定期健康診断
(11日~6月17日)

前期授業開始
(9日・昼間部は11日)

九州六大学野球春季リーグ戦
対西南学院大学応援合戦(13日)



新入生歓迎ピクニック(17日)

海外研修生募集(韓国)・
海外夏期英語研修生募集(英国)(18日~28日)

第二部春季レクリエーション(24日)

5月 創立記念日(21日・授業日)

6月 交換留学生募集(6日~20日)

特待生表彰(中旬)

父母懇談会
(12日~7月3日)
*医学部は別日程



学術文化発表週間(20日~25日)

九州地区大学体育大会夏季大会
(6月下旬~7月中旬)

野外実習教育(キャンプ1泊2日)

7月 前期授業終了(22日)

前期定期試験(23日~8月3日)

出発直前レポート

元気で、自分らしく、輝いて。

本学は現在、世界12カ国26大学と交流協定を結び、世界の多様な文化や価値観を理解する広い視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成を図っています。海外研修や海外語学研修はその一例です。早春の朝、夢のつばさを持った鳥たちが今年も元気に羽ばたいていきました。

2月24日木曜日。福岡空港から出発したのは国内空港経由でアメリカ・カンザス州のウォッシュバン大学に向かう海外研修生たち。海外研修は、海外の大学との協定に基づいて学生を協定校に派遣する短期の研修制度です。主に文化研修、語学研修およびホームステイ等を通じて語学力と国際感覚の養成を目的としています。派遣学生には往復渡航旅費を大学が助成します。筆記試験（ウォッシュバン大学は英語および作文）と面接。難関をクリアした20人の学生たちは、これからの長い旅に臆することなく元気に搭乗ゲートをくぐっていきました。

大学で中国語、中国の文化・歴史を学ぶ2週間のプログラムに参加します。経費は全額自己負担（約14万円）となります。早朝8時の出発で、みんなはちよつと眠そう。でも、出発時間が近づくにつれ、身近に感じながらまだまだ知らないことも多い中国という国への期待と不安の中、みんな元気な笑顔で旅立っていました。

「頑張つて！」。見送りの友人やご家族の声援を受けた研修生たちの背中には、みんな少し大きく見えました。かけがえのない経験と思い出をカバンいっぱい詰めて、元気に帰ってきてください。



それぞれの希望を胸に。出発前の研修生



自分の英語が通じるかどうか。期待と不安で震えるようです。



米国・ウォッシュバン大学へ
海外研修
商学部経営学科2年次生(2月現在) 坂本 晋介さん

初めての海外で、しかもあこがれの国アメリカ。昨夜は緊張で眠れませんでした。とにかく、僕の英語が通じるかどうか。今、そのことだけを考えています。通じなければ「から勉強しなせよ」と。半分開き直ってますね(笑)。向こうではサンフランシスコ研修が楽しみ。研修後もメールのやりとりができるような、アメリカ人の友だちも作りたいたい。大学に入った時から心に決めていた旅です。悔いのないように精一杯がんばっていきます！



▲出発前の入念な打ち合わせ



中国・揚州大学へ
語学研修
法学部法律学科3年次生(2月現在) 谷口 綾さん

中国へは中学の時に一度行きましたが、その時には何も予備知識がなくて、もったいないことをしました。今度は知識もバツチリです。揚州には鑑真がいたお寺があります。そこはぜひ見学したい。前は鑑真のことなんか知りませんでしたから、勉強した分だけいろいろ深く学べそうです。それから本場の中華料理と空手にもふれてみたいですね。バイトして経費を作りまいた。元をとらなきゃって、思ってます(笑)。



▲研修先の揚州にて

College DATA

Yangzhou University

中国・揚州市にある大学。人文、理学、政治法律、外国語、体育、工学、水利建築工事、農学、畜産獣医、生物科学・技術、医学、商学、旅行・料理などの学部を持つ中国国内有数の総合大学です。
1902年創立。学生数約36,400人、教職員数約4,200人。

College DATA

Washburn University of Topeka

米国・トピカ市立の大学。法学、経営、教育、看護、文理などの学部があります。
1865年創立。学生数約6,000人、教職員数約500人。

もう一度行きたい! 充実した1カ月

飛び込み NEWS!

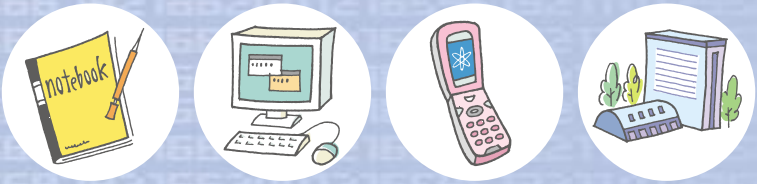


米国・ウォッシュバン大学への海外研修に参加していた商学部経営学科の坂本晋介さんが3月24日夜に帰国。お話を聞くことができました。「やっぱり英語はゼンゼン通じませんでした(笑)。何を言ってるのかもわからなくて。電子辞書と、スペルを書いてもらうためのメモ用紙が手放せませんでした。でも、慣れてくると、だんだんわかってくる。カンザス独特の「なまり」も理解できるようになりました。日常英語というか、生活に根ざした英語に触れることができたのは大きな収穫だと思います。それから、直に接したアメリカの大自然。この国の雄大さを実感できたことも良かったと思います。とても疲れたけど、新鮮な発見がいっぱいだった1カ月。もう一度ぜったい行きたいですね!

Yangzhou University

Washburn University of Topeka

International Program



インターネットやケータイで、いつでも、どこでも、あなたでも。

履修登録システム編 就職・進路支援システム編

履修登録システム編
WEB上でじっくり選べて、すぐに登録!

現在の履修登録は、各学部の「授業時間割」と「学修ガイド」のシラバス(講義要項)等を見て履修する科目を決め、個人の履修届の時間割表に手書きして提出します。このシステムだと、どうしてもミスをしがちです。もしミスがあれば、窓口で修正の手続きをしなければなりません。また、登録に関係する書類を受け取ってから履修登録するまでの期間も十分とは言えない状態です。複雑で煩雑でじっくり選ぶ時間がない、しかもミスが多い。この欠点を画期的に改善するのが、新しい履修登録システムです。

このシステムでは、PCでアクセスすればWEB上に一人ひとりの1週間の時間割表が出てきます。この時間割表の枠内には既に必修科目等の確定した科目が入っており、見落とす心配はありません。他の空いたコマをクリックすると、そのコマで選択可能な科目の一覧を見ることが出来ます。また科目名からシラバスを参照することも出来ます。さらに授業科目の担当教員のホームページを見ることも出来ます。また、履修登録の時点で卒業や進級の可能性を判断することが出来ます。さらに自分の成績もスピーディーに確認

認OK。シラバスの電子化とミスチェックの電子化で、ゆとりをもった科目登録が自宅からでも可能になります。多彩な情報を基にじっくり選べて、しかも登録は簡単・スピーディー。結果的にミスも少なくなる。三石三鳥の新システムです。
(2007年から順次導入予定)

なるほど、新システム!

今までは…

- 分厚いシラバス(講義要項)、これを見るの〜。
- 履修届の時間割表に手書きして。ミスしそう〜。
- 複雑で煩雑でじっくり選ぶ時間がない、しかもミスが多い!

新システムでは…

- PCでアクセスすればWEB上に一人ひとりの時間割表が。
- 電子シラバスですぐに検索。
- 授業科目の担当教員のホームページにもアクセス。
- シラバスとミスチェックの電子化で、ゆとりを持った科目登録が自宅からでも可能。
- 必修科目などの確定した科目が入っており見落とす心配なし。
- 多彩な情報を基にじっくり選べて、しかも登録は簡単、ミスも少ない!

学生の学ぶ意欲を後押しするシステム



ワーキンググループリーダー
山口住夫 工学部教授

メリットの多い新システムですが、特にセメスター制を本格導入する基盤ができることを喜びたいと思います。今まではシステム上、カリキュラムや履修計画を見直すのは、年に一度が限度だったのですが、これからは半期を一区切りとして見直すことが可能になります。授業科目を半期ごとに完結させる。つまり短期集中的な学習によって履修効果を高めることができるわけです。このようなメリットも含め、情報化プロジェクトにより本学全体が統一基準のもとに、よりシステムマッチになることの意義はとて大きなものですね。

就職・進路支援システム編
いつでも必要な情報を!

就職・進路を決める大きな要素の一つとして、確実な情報の迅速な入手が挙げられます。就職情報に関していえば、本学には約30,000社のデータがあります。また、約4,500社から求人があり、そのうち約1,000社が求人情報を本学に持参されます。この豊富なデータを最大限に生かすためのIT化は着実に進んでいます。

明会情報を24時間検索できます。またWEB上からの就職登録、さらにインターネット情報や最新の求人情報、説明会情報の発信サービスも順次導入していく予定です。これらの情報サービスを通じて、皆さん一人ひとりの適性に合った就職・進路支援をきめ細かく展開していくことが可能になります。しかし、与えられるだけの情報に頼り過ぎては、積極的な活動が妨げられる恐れがあります。そこで、あえて就職・進路支援センターから発信する情報には、皆

さんが自分で行動を起こして情報を収集するような配慮もしています。ITは確かに便利なものですが、自己発見・実現のためにはアクションと積極性が不可欠だと考えているからです。
(2005年から順次導入予定)

新システムでは、WEB上で企業情報・求人情報・在社情報・訪問情報・会社説

明会情報を24時間検索できます。またWEB上からの就職登録、さらにインターネット情報や最新の求人情報、説明会情報の発信サービスも

なるほど、新システム!

今までは…

- 就職・進路を決める大きな要素は、確実な情報の迅速な入手。
- でも、どうしたら24時間新鮮な情報が得られるんだろう?
- もっと速く、もっとたくさんの情報が欲しい!

新システムでは…

- インターネット情報や最新の求人情報、説明会情報の発信サービスも!
- 福岡大学の約30,000社のデータ、約4,500社からの求人情報などをWEB上に。24時間アクセス!
- 24時間、新鮮で多彩な情報をGET!
- でも、ほんとうに大切な情報は自分で入手するべきだね。
- 一人ひとりの適性に合った就職・進路支援をきめ細かく展開していくことが可能に!

IT化による余裕を個別指導に活用



ワーキンググループリーダー
中村信博 商学部教授(左)
三村正彦 就職・進路支援センター事務室長補佐(右)

IT化という効率の向上というメリットがすぐに思い浮かびますが、ユニバーサル化が進んだ現在の大学において特に重要なのは、情報化の推進により生まれた時間的余裕を学生との対話に充てることでしょうか。特に就職・進路とは自らの人生を設計する大きな課題であり、一人ひとり異なるはず。就職・進路支援センターでは、情報化により生まれた時間を学生との個別相談に活用し、引き続き親身できめ細かな進路支援を行ってまいります。現在進行中の情報化推進により、福岡大学がより「層」人間味あふれる「大学」になることが期待できるのです。

就職・進路支援系

寄付申込者ご芳名一覧

第7回 最終

福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念薬学部棟建設募金の趣旨にご賛同いただいた皆さま方から、任意のご寄付にもかかわらず、多大のご協力が寄せられております。ことに深く感謝いたしております。ここに、ご寄付をお申込みいただきました方々のご芳名を別記要領のとおり掲載させていただきます。

■掲載要領

- 一、在学生父母、卒業生、法人、理事(学外)、職員(退職者を含む)、その他(篤志家他)という募集対象区分にご寄付申込金の多い順、およびご芳名は五十音順に掲載させていただきます。
- なお、分割での払い込みの方は、期間内にご寄付をいただいた金額のみを掲載(ご芳名の上部に※印)いたしております。
- 一、本号には、平成十六年十月十六日から平成十七年三月十日までの寄付申込者のご芳名を最終掲載させていただきます。
- なお、本募金活動が終了しましたので、寄付者芳名録を作成し、公表してまいります。

お礼の言葉

ご厚志を薬学部6年制教育に活かします

福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念薬学部棟建設募金事業は、平成15年6月から平成17年2月末までの募集期間を終えることができました。この間、薬学部在学生のご父母、薬学部卒業生、職員・役員および一般有志の方々、また日本製薬団体連合会・大阪医薬品協会などの法人・企業様など広い分野からの多大なご協力と温かいご支援をいただきました。昨今の厳しい経済事情にもかかわらず、1,688件(総額128,903,500円)のご厚志をいただき、何ものにも替えがたいものと感謝いたしております。皆様と大学との深い絆を記念して、薬学部棟建設募金寄付者芳名録に永く保存させていただきます。

さて、福岡大学薬学部は昭和35(1960)年4月に最初の理系学部として誕生し、開設45周年を迎えることになりました。本学部は、化学、生物学、物理学などを基盤とし、医薬品を通して人々の生命と健康を衛(まも)る、総合健康科目である「この基本理念のもとに、基礎薬学ならびに臨床薬学の両分野における教育・研究の質の向上に努力してまいります。また、平成17年3月現在、卒業生は8,473人となり、病院、保健薬局をはじめ製薬業界や大学、研究所など医療業務、創薬、教育、研究、行政の各分野で素晴らしい活躍をし、社会的にも高い評価をうけています。

区分	件数	金額(円)
在学生父母	490(34)	7,905,000(750,000)
卒業生	844(195)	46,223,500(23,563,000)
法人	74(18)	44,450,000(19,439,000)
理事(学外)	1(0)	1,000,000(0)
職員(退職者を含む)	274(56)	29,215,000(2,955,000)
その他(篤志家他)	5(1)	110,000(10,000)
合計	1,688(304)	128,903,500(46,717,000)

注。()内の数値は今回(第7回)分を示す。

薬学部棟建設のあゆみ



2005年3月

2004年9月

2004年5月

2004年3月

寄付申込状況(平成17年3月10日現在)

法人

※ 一千四百三十五万九千円

※ 日本製薬団体連合会様

※ 二百万円

※ 総合メディカル株様

※ 百万円

※ 匿名株様

※ 五十万円

※ 株サキキドドラッグ株様

※ 株マツモトキヨシ株様

※ 二十万円

※ 株せうりん株様

※ 室町ケミカル株様

※ 十五万円

※ 学校法人陸子カミイ株様

※ 十万円

※ 日本電子テック株様

※ 有馬方テック株様

※ 株福岡金文堂株様

※ 三万円

※ 有竹崎薬局株様

※ 二万円

※ 株アビオス株様

※ 有兜坂薬局株様

※ 一万円

※ 有北九州保健企画株様

※ 十万円

※ 勢島 充株様

※ 松永 隆元株様

※ 一政 清一株様

※ 伊東千津子株様

※ 井上裕三子株様

※ 岩屋 妙子株様

※ 植尾 健次株様

※ 植木 香子株様

※ 上田 展也株様

※ 上野 雅代株様

※ 上原 靖洋株様

※ 牛島 幸子株様

※ 内崎 菊子株様

※ 内田 博子株様

※ 江中 武仁株様

※ 大石フミ子株様

※ 大城 昌平株様

※ 大野 昌平株様

※ 大岡 由紀株様

※ 大森 令子株様

※ 小川 睦美株様

※ 沖 俊昭株様

※ 甲斐 康幸株様

※ 片田 博子株様

※ 加藤 眞株様

※ 金丸 孔一株様

※ 梶島由美子株様

※ 河田 敏之株様

※ 野野登志子株様

※ 北久保育子株様

このたび、医療の分野を取り巻く環境の急変に対応し、薬学教育は平成18年度から6年制となり、従来の化学物質を対象としたアカデミック教育だけでなく、「ヒト」を対象とする薬物治療に直接関連するプロフェッショナル教育を両立させなければなりません。ちなみに、社会は少子高齢化や国立大学の法人化等々によって、大学も淘汰の時代となり、福岡大学もこれらの厳しい大波に晒されております。

それには本学の輝かしい伝統と歴史を踏まえ、新しい特色を出していくための、全構成員の意識改革が必至であります。また、薬学においても規制緩和の流れの中で、新設薬科大学が乱立しており、やがて薬剤師過剰時代を生み出すことも視野に入れておかねばなりません。このような環境のもと、福岡大学薬学部がもつ個性と特徴が十分に発揮できるよう教育・研究体制を確かな決意と積極性をもって、整えてまいります。

その結果、薬学専門領域の多様化・高度化に適切に対応でき、九州・山口地域における就業薬剤師の再教育など薬学教育の普及に重要な拠点となることを確信しています。

最後になりましたが、今後とも皆様の変わらないご支援を賜りますようお願い申し上げます。お礼のご挨拶とさせていただきます。

福岡大学

学 長 山下 宏幸
薬学部長 藤原 道弘

五万円

※ 木原 充株様

※ 長郷 和元株様

※ 宮川喜久生株様

※ 三万円

※ 辛島 晴治株様

※ 和佐野福信株様

※ 匿名株様

※ 二万円

※ 小野 寿明株様

※ 高岡 健次株様

※ 濱崎 三好株様

※ 宮崎 正純株様

※ 松本 清隆株様

※ 濱崎 三好株様

※ 高岡 健次株様

※ 小野 寿明株様

※ 一万円

※ 小河内敏行株様

※ 岡松 寛株様

※ 清原 昌憲株様

※ 清原 一郎株様

※ 清藤 喬生株様

※ 国広 隆之株様

※ 佐々木健治株様

※ 田島 直伸株様

※ 田中 美子株様

※ 田中 美子株様

※ 田中 美子株様

※ 高村 輝明株様

※ 高宮 早苗株様

※ 高杉 朝昭株様

※ 仙波 未央株様

※ 錢場 典子株様

※ 久保 和代株様

※ 富岡 幸彦株様

※ 勢島 充株様

※ 稲葉 一郎株様

※ 中野 哲男株様

※ 中村 中代株様

※ 中村 純一株様

※ 仁位 敏明株様

※ 渡邊 健治株様

※ 西村 幸一株様

※ 萩原 良枝株様

※ 橋元 孝子株様

※ 春岡 初美株様

※ 引田 宏美株様

※ 平川 良太株様

※ 福本 達株様

※ 藤井 純子株様

※ 藤川 靖子株様

※ 本田伸一郎株様

※ 松井 敬子株様

※ 松岡 佑株様

※ 道津 慶子株様

※ 三好 敏子株様

※ 村尾 典昭株様

※ 村上 恵子株様

※ 森本 和憲株様

※ 安河内 緑株様

※ 山岡 栄二株様

※ 屋山 鶴枝株様

※ 吉田千鶴株様

※ 吉田 好江株様

※ 和野 吉晴株様

※ 匿名株様

七万円

※ 櫻井 晃臣株様

※ 宮崎長一郎株様

※ 栗原 晴美株様

※ 阿波 清子株様

※ 阿波 欽治株様

※ 石丸 洋株様

※ 井上美津子株様

※ 井口 敏恵株様

※ 岩下 定一株様

※ 山上 良子株様

※ 牛島 鈴子株様

※ 江本 裕子株様

※ 大石ヨリ子株様

※ 大神 祐輔株様

※ 角木 洋二株様

※ 北嶋伸一郎株様

※ 古賀 栄作株様

※ 古賀 英代株様

※ 小松原恒生株様

※ 佐々木真知子株様

※ 佐藤 義國株様

※ 式町 正信株様

※ 角 道雄株様

※ 千堂 年昭株様

※ 田口 明美株様

※ 鄭 恩希株様

※ 戸田加奈子株様

※ 森木 美子株様

※ 富永 宏治株様

※ 中島 弘二株様

※ 中牟田由理子株様

※ 中村 英治株様

※ 原田 町子株様

※ 堀 浩文株様

※ 眞武 正洋株様

※ 松井 昌也株様

※ 宮崎 滋紀株様

※ 村田 智昭株様

※ 森 和子株様

※ 安永 洋一株様

※ 山本 直美株様

※ 吉重 仁美株様

四万円

※ 飯野 直子株様

※ 井口 裕詔株様

※ 波多野純義株様

※ 池田 浩和株様

※ 伊藤喜代益株様

※ 大野 典子株様

※ 岡島 幸則株様

※ 京野愛次郎株様

※ 権文 武徳株様

※ 塩塚 昭一株様

※ 土野 成子株様

※ 千堂富士子株様

※ 高松 暁子株様

※ 竹本 日文株様

※ 徳永 勝彦株様

※ 渡慶次 侑株様

※ 中原 敏博株様

※ 日吉 賞子株様

※ 福島 善郎株様

※ 三島 基靖株様

※ 山崎 善嗣株様

※ 石丸 康作株様

※ 小野 了之株様

※ 川上 繁株様

※ 喜屋武 典株様

※ 小池 明之株様

※ 合原 嘉宏株様

※ 坂本佳津子株様

※ 佐藤 博株様

※ 佐藤 博株様

※ 東 照和株様

※ 秋吉 輝子株様

※ 赤木 輝子株様

※ 青木 靖子株様

※ 池田 健一株様

※ 池田 元治株様

※ 久木元俊信株様

※ 篠崎 博株様

※ 高木 功株様

※ 藤 茂文株様

※ 濱田 裕邦株様

※ 池田 健一株様

※ 池田 元治株様

※ 大島 一彦株様

※ 景山 和幸株様

※ 古賀 和久株様

※ 榑崎洋二郎株様

※ 榑下 憲一株様

※ 柳 幹男株様

※ 山本 守株様

※ 今村 紀男株様

※ 江口 久人株様

※ 小野 和彦株様

※ 川上 博株様

※ 木村 康雄株様

※ 塚本 秀樹株様

※ 田中 幸元株様

※ 堀 昭彦株様

※ 戸山 伸一株様

※ 長岡 啓司株様

※ 海 英史株様

※ 日向 美源株様

※ 向井 利寛株様

※ 向野 利寛株様

※ 岩瀬由紀子株様

※ 河原田信毅株様

※ 斎藤 亮株様

※ 田中 彰株様

※ 中島 学株様

※ 粕谷 真和株様

※ 藤原 克幸株様

※ 篠原 克幸株様

※ 毛利友二郎株様

※ 藤原 克幸株様

新正門・新正門アプローチ落成式を開催

1月29日「新正門・新正門アプローチ落成式」が開催されました。当日は理事長・学長挨拶があり、福岡市長祝辞代読のあと、テープカットならびに除幕式を挙行、新正門アプローチからヘリオスプラザまで華やかなパレードが行われました。また第二部として「変わる福岡大学」をテーマにパネルディスカッションを開催、午後からは祝賀会が催されました。



健康管理センターが禁煙支援活動を開始

健康管理センターは、4月から禁煙支援活動を開始しました。対象は学生と教職員、具体的には禁煙相談窓口（相談日：月～金 午後1時～3時）の設置や学生対象の禁煙教室（4月・7月・10月・1月、1回30人程度）などです。詳しい内容は、健康管理センターまでお問い合わせください。百害あって一利なし。さあ、みんなでキンエン！

第6回福岡大学技術交流会を開催

2月26日、本学文系センター棟において「福岡大学技術交流会」が開催されました。今回のテーマは「地域企業と共に歩むー地下鉄七隈線開通を記念してー」。基調講演として、中小企業庁・経営支援部技術課長後藤芳一氏による「中小企業立国の証明」があり、さらにパネルプロポジション「福岡大学に期待する」を開催。同時に「産から学へ発進 学から産へ発進」をテーマとした展示発表も行われ、大勢の参加者で賑わいました。

「学生チャレンジプロジェクト」募集開始

本学が平成21年度に創立75周年を迎えるのを記念して企画した「学生チャレンジプロジェクト」を、本年度より学生課で募集しています。これは自由なテーマ・ジャンルで本学学生が自主的に発想・企画したプロジェクトを、本学が資金面などで援助するもの。このチャンスを生かした多くの応募を期待します。詳しくは学生課窓口へどうぞ。

本学の給費奨学生(2号)、世良桃子さんに

スポーツ等で優秀な成績を挙げ、かつ人格・品行等に優れた学生に与えられる給費奨学生が決定し、3月7日に伝達式が行われました。給費奨学生は、昨年6月に世界学生レスリング選手権大会女子48kg級で優勝した世良桃子さん（伝達式時、スポーツ科学部4年次）。世良さんは「名誉ある給費奨学生に選ばれ有終の美を飾ることができました。努力は裏切らないという言葉信じて頑張ってきたご褒美だと思います。これを励みに北京オリンピックを目指し、新たにスタートします」と喜びを語りました。



建築学科 吉村正輝さん、永松晋さん、東京デザイナーズウィーク2004 国際デザイン作品展学生大会で「バルス賞」受賞

工学部建築学科の吉村正輝さん、永松晋さんが趙翔講師と共同制作した作品「Feeling Box」が2004国際デザイン作品展学生大会で「バルス賞」を受賞しました。この作品のデザインは『資源回収に便利な容器としての機能を考慮しただけではなく、資源回収の過程に都市生活の表情や趣を取り入れ、今回のデザインコンクールのテーマである「ストリートファニチャー」を実に適切に反映したものである』と高く評価されました。



第15回懸賞論文で佳作3編が選ばれる

15回目を数える福岡大学懸賞論文募集。今回は8編の応募があり、法学部の諸平直也さん「立法院と二院制の本質的あり方に関する考察ー参議院改革を中心としてー」、商学部の澤みのりさん「現代を考えるー出版における表現の自由ー」、同じく久木田要さん「現代を考えるー社会における大学の役割ー」の3編が佳作に選ばれました。論文は学ぶ・考える・表現する資質を磨く有効な方法です。来年度は多数の応募を期待します。



「学生サポーター」制度に関する協定、締結

昨年12月24日、本学と福岡市教育委員会は「学生サポーター」の派遣と受け入れに関する協定を締結、福岡市庁舎で調印式を行いました。この制度は大学生が「学生サポーター」として市立の小・中・高校などで、授業の補助や部活動の支援など、さまざまな教育活動の支援を行うものです。本学からの希望者は100人を超え、新たな地域貢献が期待されています。

廣瀬伸一医学部助教授、The Best Presentation Awardを受賞

昨年10月にインドで開催された第8回アジアオセアニア小児神経学会において、本学の廣瀬伸一医学部助教授がThe Best Presentation Awardを受賞しました。発表の内容は小児の難治性てんかんである「乳児重症ミオクロニーてんかん」の症例。この研究は平成13年度の福岡大学総合科学研究チームの助成により行われたものです。

総合防災訓練を実施

昨年12月11日、福岡大学病院とヘリオスプラザを中心とした総合防災訓練が、本学・城南消防署合同で実施されました。訓練は、大型商業施設でガス爆発事故が発生したとの想定で、避難誘導と患者搬送を行い、病院では搬送された患者の受け入れ体制を確認しました。当日の参加者は316人。訓練終了後の講評で、城南消防署から高い評価を得ることができました。



平成16年度課外活動優秀成績者を表彰

平成16年度の課外活動において優秀な成績を収めた団体・組・個人への表彰式が昨年11月11日（3団体4組8名）、今年3月4日（1団体2名）の2回にわたり行われました。そのうち3月4日表彰のスカッシュラケット部女子代表は「今回は2位でしたが次は金（優勝）を！」と力強く宣言。また男子50m背泳ぎでワールドカップ優勝の山野井健太さんは「4月の世界選手権に全力を尽くしたい」、全日本フィギュアスケート選手権大会2位の中庭健介さんは「トリノ（冬季オリンピック）を目指します！」とそれぞれ抱負を述べました。



マンドリンクラブ5月14日(土) スプリングコンサート 場所:城南市民センター 皆さんのお越しをお待ちしております。 17:30 開場 18:00開演

福大キャンパス「薬学部棟(16号館)と法科大学院・図書分室棟(15号館)」

知っていると、知らないところ、知らないところ、広大なキャンパスは宝の山。君も福大生ならすべてを体験しよう。さあ、キャンパスに行こう!

教育研究環境がより充実した新薬学部棟が完成。

薬学部棟(16号館)



より高度な専門性と知識、深い倫理観が求められる薬剤師の育成に対応した新しい薬学部棟(16号館)が完成。3月24日に落成式が行われました。この薬学部棟の建設にあたっては、企業、大学教職員、在学生ご父母、薬学部同窓会および福岡大学同窓会、医学部同窓会などの多くの方々からご寄付をいただきました。改めてご支援に感謝申し上げます。



▲3月24日落成式を迎えた薬学部棟(16号館)



学生の教育・研究環境が充実

新薬学部棟は、地上7階建てで建築面積3,001.47㎡(延床面積16,800.82㎡)。平成15年10月に着工し、1年3カ月余りをかけて完成しました。その特徴はなんと言っても学生の教育・研究環境の充実です。マルチメディア教室やマルチメディア実習室、学習室(3室)、大学院研究指導室、大学院演習室を設置し、さらに図書館薬学部分室、薬学・情報教育支援室も。また、生薬標本展示コーナー、薬学史資料室、談話コーナー、エントランスホールなどを備え、快適な教育研究の場となっています。

社会的なニーズとなっている実務法曹の育成を目的に。

法科大学院・図書分室棟(15号館)



福岡大学法科大学院は「人々のくらしを護る」「社会の発展に貢献する」「国際社会で活躍する」実務法曹の育成を目的として、平成十六年四月に開設しました。第一線で活躍する弁護士や検察官、長年の実務経験を重ねた元裁判官や企業法務専門家など多彩な実務家教員のほか、豊富な教育経験をもつ研究者教員を擁しています。これらの教員が相互に連携を図り、実務を踏まえた法理論教育を実践しています。



模擬法廷教室などさまざまな設備が充実

法科大学院には、教授室、講義室、演習室のほか、模擬法廷教室、自習室(7時~24時まで使用可能)、コンピュータラボ室、個別指導室などを設置。またエントランスホールにはラウンジスペースも備え、さらに学生一人ひとりにロッカーが用意されています。

KURUKURU Spot

キャンパスのユニークスポットを、あまり知られていないエピソードを交えて紹介。これを読んだら行きたくなる!



ひょうたん池

1962年、造園計画の一環として造られた池。綺麗な雲形のかたちをしており、いつの頃からか「ひょうたん池」と呼ばれるように。1964年にはヒゴイ100尾、ヒブナ300尾が、またその後も幾度か放流されました。今、見ているのはその子孫たち? 冬には真鴨がやってきます。



ヘリオスプラザ大学資料室

5階の展望ラウンジ内部に設けられた大学の資料室。日当たりのいい広いスペースに福岡大学の貴重な歴史的資料が展示されています。ヘリオスプラザに行った時はぜひ、訪ねたい場所です。昨年までの学園通信の表紙は、この展示物をモチーフとして取り上げました。

窓口 インフォメーション 「会計課」

学費の納入や受講料の納入は「ここ」で!

学費の納入、受講料、追・再試験料など、お金に関することは会計課までどうぞ。諸証明書発行については、「文系センター1階、商学部事務室(含第二部)、理系学部各事務室」に証明書自動発行機を設置しています。また学費に関する相談や、各種問い合わせも遠慮なく窓口へ申し出てください。



▲窓口の前に設置されている証紙券売機



▲本館1Fにある会計課の窓口

編集後記

学園通信(FD)がタブロイド版から新しく冊子になって3年目を迎えます。より多くの学生の皆さんに、手にとって見ていただけるように今年度から新たな企画を加えました。研究の内容をわかりやすく紹介することや卒業式に演奏するバンド部の日々の活動を追いかけて取材するなど、今一度在学生の視点でリニューアルしました。

また、卒業後間もない先輩方からの熱いメッセージをいただく、「チャレンジ〜若き福大OB・OG、その道の途中から〜」を掲載しています。今回は、浦和レッドダイヤモンズ所属で、日本代表でもある坪井慶介選手(2002年スポーツ科学部卒)の練習風景を見学し、その後お話をうかがうことができました。

その中で、ビッチに立っているかどうかは紙二重の違いという感じを受けました。見た目にそれとわからないほどの紙二重の努力、それを日々積み重ねる集中力、そしてはじめてほかの選手との違いがでてくる。プロの厳しさを実感し、このFDも回を重ねるごとに、前回よりもより良くという思いで帰路につきました。



▲坪井選手取材するFD編集スタッフ

FD Fine Dream Vol.9 Spring, 2005 編集・発行 福岡大学広報委員会 〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1 TEL092-871-6631(代) http://www.fukuoka-u.ac.jp/ 印刷 凸版印刷株式会社